

## 山口市立阿知須中学校いじめ防止基本方針

### 【めざす生徒像】

- 至 誠……互いの良さや違いを認め合い助け合う生徒
- 創 造……目標をもち自ら考え判断し実践する生徒
- 剛 健……気力を持って最後までやり抜く生徒

### 【PTA・地域との連携】

- PTA
- 学校運営協議会
- 地域協育ネット
- 児童民生委員
- 地域生指PTA連絡協議会
- 青少年健全育成市民会議

### 【いじめ対策委員会】

校長、教頭、生徒指導主任、  
教育相談担当、養護教諭  
担任、該当学年生徒指導担当、  
SC、児童民生委員 他

-----  
教育委員会（指導主事等）  
いじめ対策サポートチーム

### 【関係機関】

- 警察
- 児童相談所
- 市こども家庭課
- 子どもと親のサポートセンター
- 市教育相談室
- 地方法務局

### 【いじめの防止】

生徒が、心が通じ合うコミュニケーション能力を育み、友人や教職員と信頼できる関係の中、安心・安全に学校生活を送ることができ、規律正しい態度で授業や行事に主体的に参加し、活躍できるような授業づくりや集団づくりを行っていく。生徒集団の一員としての自覚や自信が育まれることにより、お互いが認め合える人間関係・学校風土を生徒自らで作り上げるよう支援する。

- ①生徒指導・教育相談の充実・強化
- ②生徒間の人間関係づくり
- ③心の教育の推進(伸心・環境整備プロジェクト)
- ④『AFPYの5つの視点』に基づく授業づくりの推進
- ⑤家庭・地域社会との連携
- ⑥校種間連携の充実

### 【いじめの早期発見】

子どもに関する情報を全教職員で共有化することは、いじめ問題への具体的取組の第一歩である。そのため日頃から児童生徒の見守りや信頼関係の構築等に努め、児童生徒の変化や危険信号を見逃さないようアンテナを高く保つ。あわせて、学校は週1回の生活状況調査の実施や教育相談の充実等により、児童生徒がいじめを訴えやすい体制を整え、いじめの実態把握に取り組む。

- ①教育相談担当教員、養護教諭等を中心に教育相談体制の充実を図る。
- ②週1アンケートやFitにより生徒理解を図る。
- ③生活ノート(日記)を毎日提出させることで生徒との人間関係づくりに努める。
- ④生徒とふれあう機会を増やし、信頼関係を築くと同時に行動を観察する。
- ⑤毎週生徒指導委員会を開催し、情報交換、共有を図る。
- ⑥不登校早期対応カード・いじめ速報カードを利用し、情報の共有を図る。
- ⑦教職員の資質能力向上に向けた研修の充実を図る。(ペップトーク等)

